

# 令和元年度 豊山町地域包括支援センター事業進捗状況について

## 1. 地域包括支援センターの事業概要図

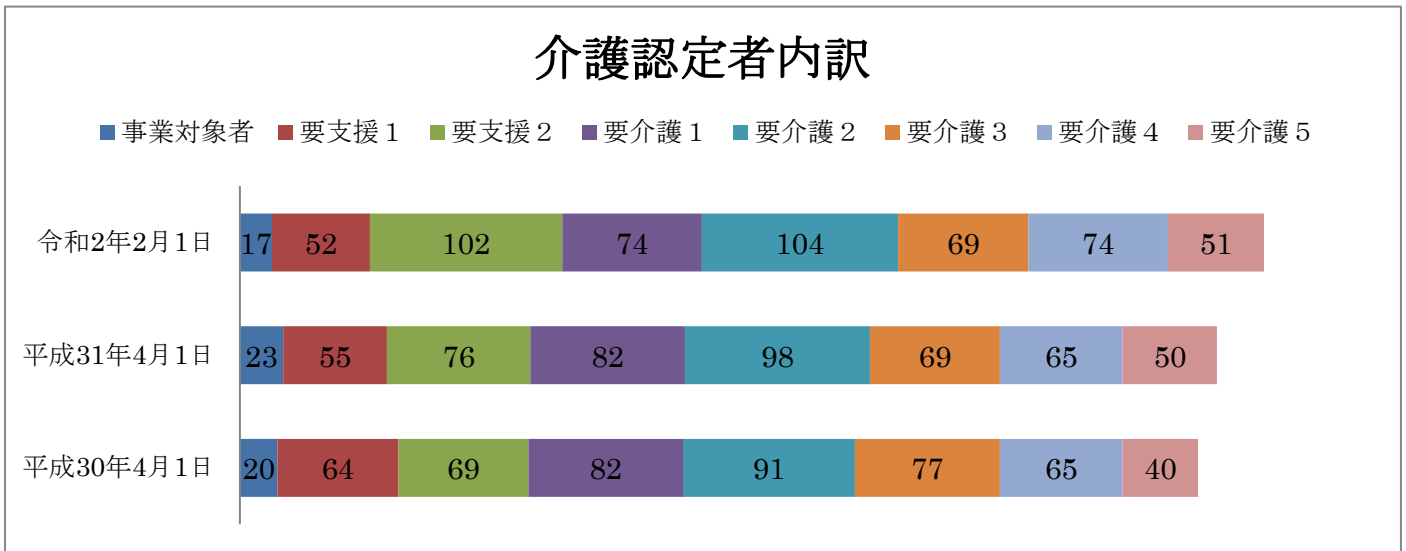
1	介護予防・生活支援サービス事業
2	一般介護予防事業
3	包括的支援事業・任意事業
4	介護予防支援事業業務

## 2. 事業ごとの実績報告について

### (1) 介護予防・生活支援サービス事業（サービス事業）

○事業内容：要支援者等の多様な生活支援ニーズに対応するため、訪問型サービス等に加え、多様なサービスを整備し、要支援者等の支援をおこなう。

○対象者：①要支援認定を受けた者、②基本チェックリスト該当者（事業対象者）



事業		内容	H30 年度実績	R2 年 1 月末時点
訪問型サービス	現行の訪問介護相当	事業所ヘルパーによる生活機能の維持・向上を目的に買い物・掃除などの生活支援サービスの提供を行う。	377 人 (1,885 回)	298 人 (1,538 回)
	かっぼうぎサービス	町のシルバー人材センターによる生活支援サービスの提供を行う。	3 人 (4 回)	0 人 (0 回)
通所型サービス	現行の通所介護相当	デイサービスにおいて、生活機能の維持・向上を目的に、運動・入浴・食事などのサービスの提供を行う。	626 人 (3,602 回)	577 人 (3,495 回)

	元気はつらつサロン	社会福祉協議会に委託し、介護予防に関するサロンを開催。	534人 (24回)	586人 (20回)
生活支援サービス	ほっと安心宅配サービス	栄養改善や見守りを目的とし、配食サービス利用の補助を行う。(1食あたり140円)	200人 (4,239食)	122人 (2,362食)
介護予防ケアマネジメント		総合事業サービスを利用する要支援者・事業対象者に対するケアプランの作成・サービス調整。	558人 ・直営 226人 ・委託 332人	699人 ・直営 219人 ・委託 480人

## (2) 一般介護予防事業

○事業内容：地域の実情に応じた介護予防の取組をおこなう。

○対象者：65歳以上の全ての者

事業	内容	詳細	H30年度実績	R2年1月末時点
介護予防把握事業	介護予防の必要性を確認するアンケートを送付。結果を基に訪問等により個別支援をする。	アンケート配布	65・70・75歳 計552人 回収数 310人(56.1%)	65・70・75歳 計595人 回収数 330人(55.5%)
		訪問人数	61回 251人	33回 148人
介護予防普及啓発事業	講演会の開催や老人クラブの行事等に参加し、介護予防について普及をする。	講演会	13回 503人	15回 442人
		相談会	32回 756人	17回 950人
		キラリ65歳教室	1回 17人	1回 11人
地域介護予防活動支援事業	介護予防教室等の開催、住民主体サロンへの支援及び介護支援ボランティアへの支援。	介護予防教室	計181回 延2,060人	計161回 延1,934人
		住民主体サロン活動支援事業	計6団体 88回 1,467人	計7団体 81回 1,329人
		介護支援ボランティアポイント事業(平成30年度新規事業)	ボランティア登録者数49人 ポイント交換者28人	ボランティア登録者数39人 ポイント交換者数8人

		名古屋大学連携事業 (平成30年度新規事業)	ケーブルテレビを活用し、健康長寿プログラムを放送 (10月～開始)	ケーブルテレビを活用し、健康長寿プログラム放送 健康長寿大学参加者 48人
地域リハビリテーション活動支援事業	リハビリ専門職による助言等を実施。	理学療法士による個別及び集団指導	6回 53人	10回 63人

### (3) 包括的支援事業・任意事業

○事業内容：高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、高齢者に関する相談に対応をおこなう。医療・介護・地域等との連携をはかり、地域包括ケアシステムの構築をすすめる。

○対象者：65歳以上の全ての者及びその家族や支援者

事業	内容	詳細	H30年度実績	R2年1月末時点
総合相談事業	高齢者に関する総合相談対応		140人	100人
権利擁護事業	虐待の早期発見、消費者被害の未然防止など、高齢者の権利を守る取組みを実施する。	普及啓発活動	介護支援専門員 民生委員 成年後見制度 セミナー 1回 19人	権利擁護講演会 無料相談会を同時開催 1回 30人
		高齢者虐待対応会議	2回	1回
包括的・継続的ケアマネジメント	高齢者への支援を行う様々な機関の連携体制を構築する。	地域ケア会議	3回	3回
		介護支援専門員研修会	1回 17人 多職種連携研修会 1回 21人	多職種連携研修会 1回 20人
		ケアマネ会支援	2回	3回
家族介護支援事業	要介護者やその家族が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくための支援体制を構築する。	介護者のつどい		3回 10人
		オレンジカフェ (社協主催) 支援	12回	10回
		認知症サポーター養成講座	0回	3回 487人 (老人クラブ、福祉実践教室)

		徘徊高齢者家族支援事業 (GPS貸与)	2人	2人
		おかえりネット	事前登録者数5人 サポーター数179人	事前登録者数5人 サポーター数203人
		認知症ケアパス	随時配布	更新し随時配布
在宅医療・介護 連携推進事業	住み慣れた地域 で必要な医療と 介護サービスを受 け生活することが できるよう、住民 への情報提供や在 宅医療と介護の専 門職同士の連携体 制を構築する。	住民向け在宅医療 推進講演会	1回 59人	1回 37人
		専門職向け 多職種連携研修会	1回 96人	町主催 1回 20人 尾張中部地域 1回 96人
		地域資源マップ の公開	医療機関12施設 介護施設39施設	医療機関12施設 介護施設39施設
		医療・介護連携 システム構築 (電子連絡帳)	利用患者5名	利用患者8人
		地域包括ケアシ ステム推進協議 会	2回 18人	1回 9人
生活支援体制 整備事業	高齢者の生活ニ ーズを把握し、 多様な主体によ る多様な生活支 援サービスの提 供体制を構築す る。	協議体の開催	協議体 計2回	協議体 計2回
		コーディネータ ー活動	介護支援ボラン ティア事業開始 ボランティア交 流会開催	ボランティアコ ーディネート ボランティア交 流会開催 地域団体等への アンケート調査
認知症総合支 援事業	認知症の早期診 断・早期対応に 向けた支援体制 の構築。	認知症初期集中 支援チームの設 置(済衆館病院 へ委託)	利用者4人	利用者2人

#### (4) 介護予防支援事業

○事業内容：要支援認定者が介護予防給付サービスを利用する際のケアプラン作成・委託、サービスの調整を行う。

○対象者：要支援認定者のうち介護予防給付サービス利用している者

事業	内容	H30 年度実績	R2 年 1 月末時点
介護予防支援事業 (介護予防サービス 計画作成)	介護予防サービスを利用する要支援者に対するケアプランの作成・委託、サービスの調整を行う。	699 人 ・直営 220 人 ・委託 479 人	653 人 ・直営 227 人 ・委託 426 人